



## 2学期始業式生徒代表の発表より

『2学期がんばりたいこと』

1年2組 K.Tさん

長い夏休みが終わり、また新しい学校生活が始まります。

ぼくは、2学期にがんばりたいことが二つ、楽しみにしていることが一つあります。

一つ目にがんばりたいことは、テスト勉強です。2学期のテストは、1学期のテストと比べて難しくなったり、範囲が広くなると思いますが、2学期の中間テストでは、1学期の期末テストの点数を超えたいです。そのために、毎日勉強の積み重ねを大切にしていきたいです。

二つ目にがんばりたいことは、部活動です。ぼくは男子バスケットボール部に入っています。バスケットは中学校から始めたスポーツなので、まだまだ上手ではありません。ですが、うまくなれるよう練習をがんばりたいです。特にジャンプシュートと、体力をたくさんつけることをがんばりたいです。ジャンプシュートは、たくさんシュートを打って試合でも点を決めて、かつやくしたいです。体力は、たくさん走ってつけていきたいです。そして、試合で、つかれていても良いプレーができるように、部活動では、日々自分を追い込んでいきたいです。

最後に2学期に楽しみにしていることは、第五中学校伝統の鳳祭です。鳳祭の中で特に楽しみなのは、クラス対抗の小運動会です。みんなで協力して1位を取って、みんなと喜び合いたいからです。

2学期は、これらの目標に向けて、頑張っていきたいです。

『2学期をむかえるにあたって』

2年2組 U.Mさん

1学期が終わり、今日から2学期をむかえます。1年で一番長い2学期を過ごしていくにあたり、意識したいことが二つあります。

一つ目は鳳祭です。1学年を終えるとクラス替えが行われ、2年生になり1学期を新しい仲間と過ごしてきました。初めて同じクラスになる人もいたので最初は不安でしたが、過ごしていくうちに、クラスみんなで協力できる日が増えていきました。鳳祭では、合唱や新聞コンクールなど、クラスで協力する場面が多くあります。2学期では、日々の生活において、よりいっそうクラスでの団結力を高め、鳳祭を成功させたいです。

二つ目は生徒会です。私は、一学期はあまり積極的に委員会の活動に参加することができませんでした。ですが、2学期には生徒会の引継ぎがあります。3年生の先輩方から引き継ぐということは、2年生に「任せられる」ということです。そのため、ずっとこのまま受け身の姿勢でいていいわけではありません。2学期は、1学期参加できなかった分以上に、積極的に活動に参加し、3年生の皆さんが安心して引き継げるようにしていきたいです。

私は今学期、あらためてがんばりたいこと、1学期の反省を生かしてがんばりたいことがあります。2学期は、この二つを大きな目標とし、毎日の学校生活を過ごしていきたいです。

『2学期の抱負』

3年2組 S.Sさん

私は、1学期、勉強、部活動で悔しい思いをしました。2学期以降充実し後悔のない日々を過ごすには、何を改善すればいいのか、考えました。答えは単純で、「時間配分を決めて動く」ことです。しかし、夏休みを振り返ってみるとうまくいかなかったです。です

が、自分はプラスにとらえます。夏休みより苦勞する2学期で自分が変わる気がします。今ある自信を行動に変えるだけです。今からでも遅くないと思います。

勉強においては、毎日の計画を綿密に立て、達成感を掴みます。インターネットは控えつつもちょっとした娯楽として、気分を上げます。テストの点数よりも、「まんべんなくやった」という感覚が欲しいです。

私が部活動で取り組んでいる陸上競技においては、1月の都道府県対抗駅伝で走ることを目標としています。苦手である朝練習の計画を立て、体幹トレーニングと足のケアを欠かさず行い、習慣にします。練習では本番の走りをイメージして走り、勝負強さを磨きます。いつでも調子がいいよう、そして大会に合わせられるよう、体調を整えます。一番は支えてくださる方への感謝を忘れずに、取り組んでいきます。

決意だけで終わらぬよう、自分自身を振り返っていき、より高いレベルの勉強、練習にしていきたいです。「時間配分を決めて動く」ということは意外と難しいものです。辛いときも乗り越えたら楽しいことがあると思います。高校のため、先の人生のため、この2学期が大切です。2学期の終わりに成長が待っていると思うので、全力を尽くせるようにがんばっていきます。

「一」を粗末にしては 「二」に進めない  
「三」「四」「五」「六」「七」「八」まで進んでも  
まだ、「九（苦）」を乗り越えなければ  
「十」はつかめない。

長い2学期がスタートしました。  
もう一度自分の足元を見つめてみよう。  
そして 「苦」を乗り越えて  
「十」をつかめる2学期にしよう。



## 鳳祭まで 登校日あと5日



ポスター、パンフレット表紙絵 応募作品 ↑



↓カウントダウンボード

鳳祭を来週末に控え、準備が進んでいます。感染対策のため昨年度までは規模を縮小しての開催でした。本年度も、校舎改築で体育館がないため、二日目をサントミュージアムで開催したり、保護者と学校運営委員のみの公開としたりと、規模や内容を工夫しての開催となります。その中でも、『今できること』をやりながら、小運動会や合唱の練習を行っています。

校内にはポスターやカウントダウンボードが数カ所に掲示され、文化祭ムードを盛り上げています。



### 全校制作 1,2年昇降口, 3年昇降口にアーチを制作し飾る予定

1年生は折り紙で花を, 2年生は折り紙で星を, 3年生はアクリル絵の具で手形を, 鳳の体, 背景部分は美術部が協力して制作します。



合唱練習

大縄跳び練習



### 9/12 小運動会リハーサル

1学期の壮行会以来の全校が一同に会しての行事でした。



日中はまだまだ暑い日が続いていますが、夜は虫の声が聞こえて、秋の風情が感じられるようになりました。日本人は昔からあの虫の声を聞くと季節感を感じたり、さびしさを覚えたりもします。ところが、欧米の人たちは「インセクト（昆虫）」という言葉はあるのですが、どうも虫の声は“雑音”に聞こえてくるようです。

世界からも、繊細な心をもっている国民と言われます。五中に目を向けると、生徒の皆さんが丹精込めて育ててきた花壇の花が色鮮やかに咲きほこっています。植物を大事に育てている“五中生の心”素晴らしいですね。



# 安全安心な学校のために

## 防犯研修会を行いました

8月22日、長野県警察本部生活安全部 人身安全少年課 スクールサポーター 井出幹夫さんに来ていただき、職員向けに防犯研修会を行いました。学校に不審者が来訪した時の具体的な対応について、教えていただきました。

### ○不審者と判断する基準

(判断基準) 知らない人は不審者と考えることが基本相手と距離をとって挨拶する等して相手の来校目的等を判断して対応する。

### ○不審者を発見した場合の対応について

最初に不審者を発見した先生は

- ・誰に、どのような方法で不審者新入を連絡をするか
- ・生徒にどのような指示(避難場所やその後の対応について)をするか
- ・生徒を非難等させた後で先生はどのような対応をするか。
- ・その後の責任者への連絡はどのように行うか  
(不審者の状況や要求, 言動, 移動状況等)

### ○不審者新入の連絡を受けた責任者の対応について

### ○指揮者以外の職員の対応について

### ★不審者対応の基本

- ①不審者はできるだけ刺激せずに警察に引きつぐようにする。
- ②不審者を捕まえるのは先生の仕事ではなく警察の仕事。
- ③最高の不審者対応は、できるだけ早く警察に連絡する判断をすること。

などを具体的に教えていただきました。

また、実際にさすまたの使い方なども教えていただきました。



## 普通救命講習および AED 使用法実技講習会

教職員は、児童生徒が心停止状態に陥った際、AED を使用して応急措置を行わなくてはならないことから、学校において普通救命講習(消防署)または一次救命処置講習(日本赤十字社)(いずれも3時間以上。)等を2~3年に1回は受講し、その知識と技術を習得・維持していくことが求められています。

8月22日、本年度受講対象となる先生方を対象に、上田地域広域連合消防本部 上田東北消防署の署員に講師をお願いして講習を行いました。



## 今月の黒板 art

